

ANDESシリーズ

ANDESProWinVersion3.9

新機能&改良機能紹介

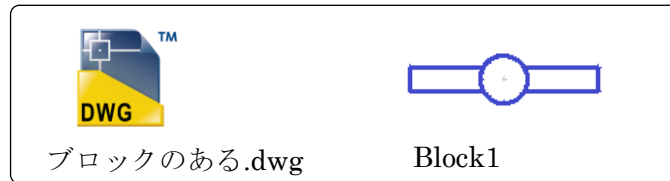
1. 基本機能

DWG・DXF のブロック図形の復元

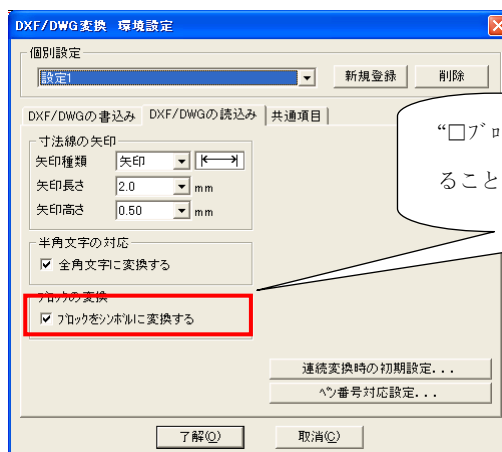
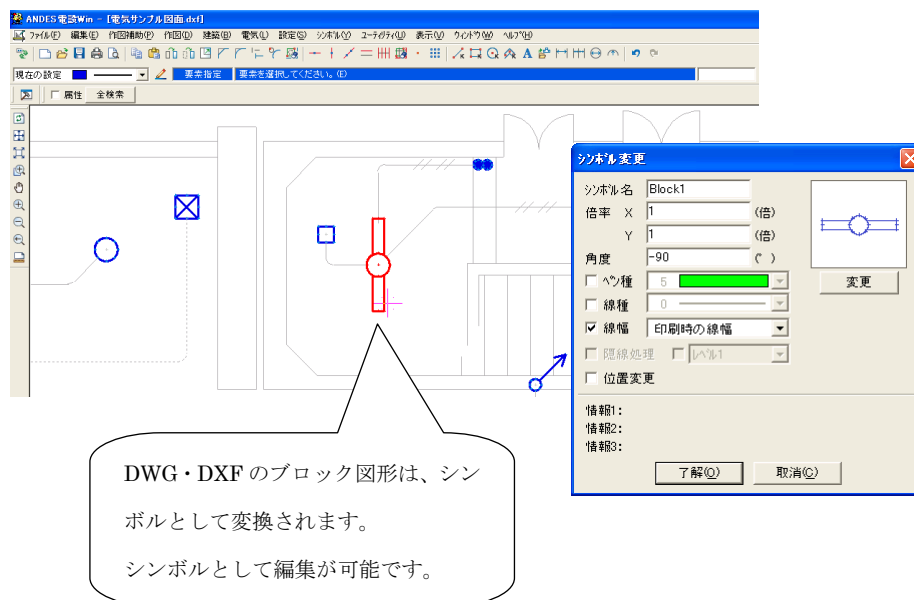
Ver3.8 までの ANDES では、AutoCAD の図面を読み込んだ場合、ブロック図形はすべて展開されて読み込まれました。

Ver3.9 では、ブロック図形をシンボルに変換して読み込むことができます。図形を塊で認識できるため、移動や複写など簡単に編集することができます。

※イメージを含むブロック図形は、展開されて読み込まれます。



↓ ANDES で復元



“ブロックをシンボルとして変換する”にチェックを入れることで、シンボルとして読み込むことができます。

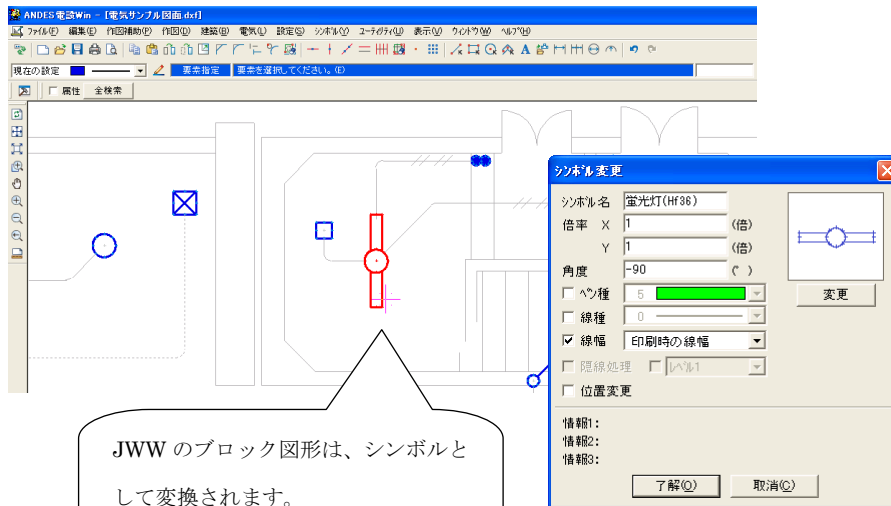
JWW のブロック図形の復元・保存

Ver3.9 では、JWW のブロック図形をシンボルに変換して読み込むことができます。また、ANDES シンボルを JWW のブロック図形として保存することができます。

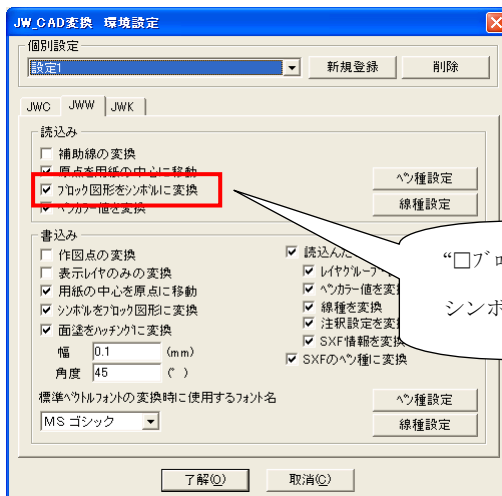
1. ブロック図形復元



↓ ANDES で復元



JWW のブロック図形は、シンボルとして変換されます。
 シンボルとして編集が可能です。

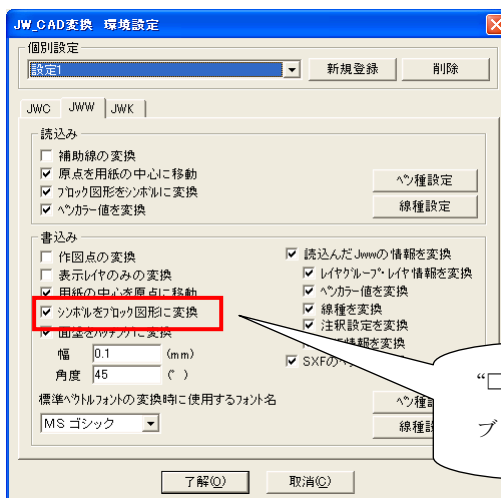
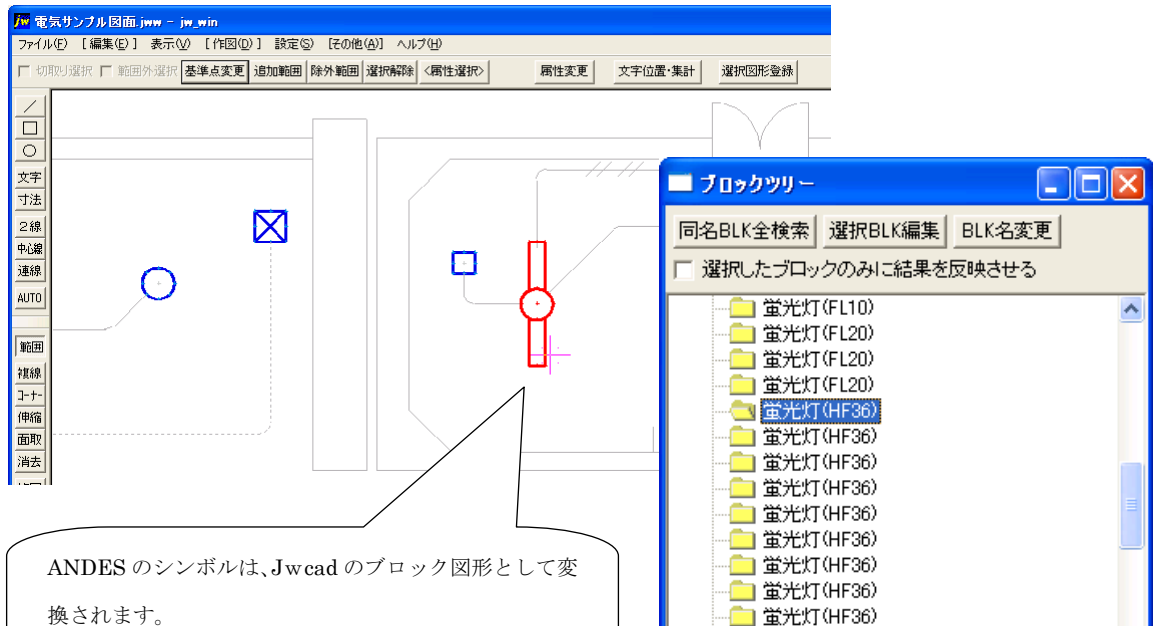


“**ブロック図形をシンボルに変換**”にチェックを入れることで、シンボルとして読み込むことができます。

2. ブロック図形保存



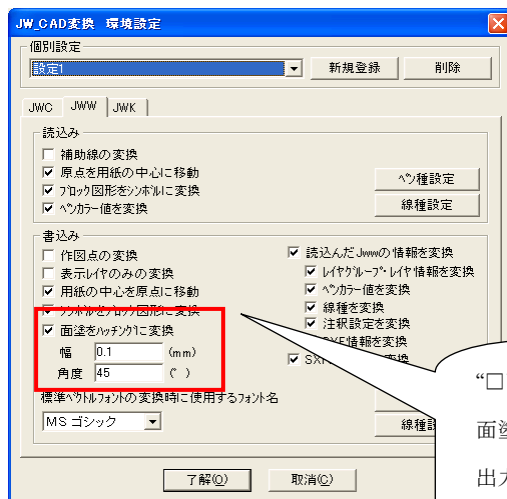
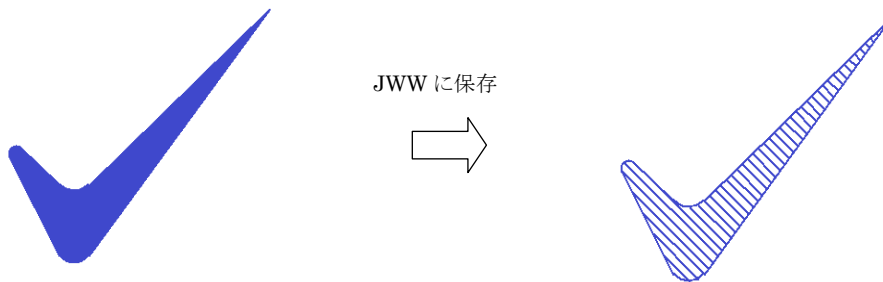
↓ JWW に保存



“□シンボルをブロック図形に変換”にチェックを入れることで、ブロック図形として保存することができます。

JWW の面塗の保存

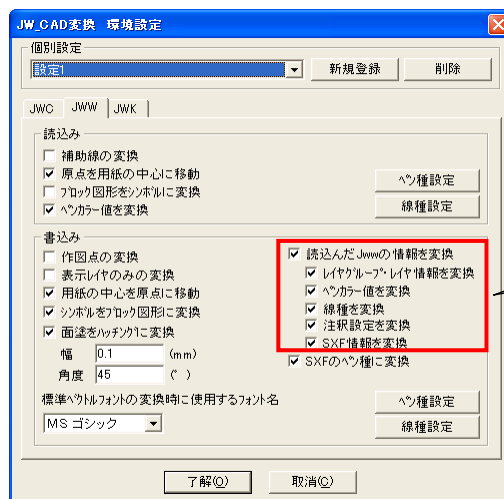
Ver3.9 では、ANDES 面塗をハッチングに変換し JWW の形式に保存することができます。
 これにより、PDF の面塗で表現された文字や罫線などを変換した場合でも、JWW 上で表示することができます。



“面塗をハッチングに変換”にチェックを入れることで、
 面塗をハッチングとして保存することができます。
 出力のハッチング幅・角度を指定することができます。

JWW の図面情報の復元・保存

Ver3.9では、JWWの図面に保存されている情報を復元・保存ができます。JWWの図面情報には、「レイヤ・レイヤグループ」「ペンカラー値」「SXFのペン種・線種」の情報などがあります。これらの情報を復元・保存することで、ANDESにはないレイヤグループ名などの情報をそのままJWWの図面に戻すことができます。これにより、図面の受け渡しをスムーズに行うことができます。

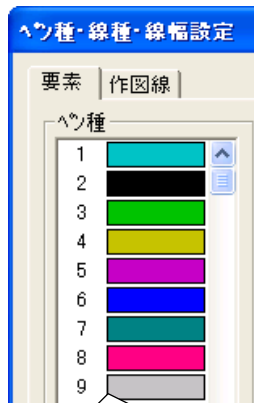


“読み込んだJWWの情報を変換”にチェックを入れることで、JWWの図面情報を保存することができます。

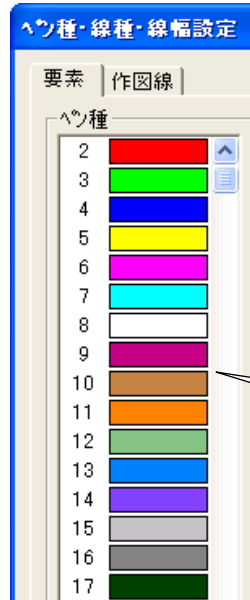
JWW のペンカラー値の復元

Ver3.9では、JWWの図面を復元した場合、JWWの図面情報にあるペンカラー値をANDESのペンカラー値に反映することができます。

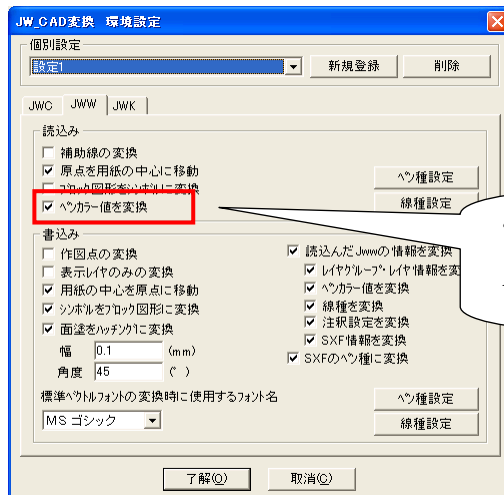
これにより、見た目の色がJwcadで表示した場合と同じように表示することができます。



JWWの標準ペン種が使用されている図面では、1～9番までのペン種が変更されます。



JWWのSXFペン種が使用されている図面では、1～16番とユーザー定義色のペン種が変更されます。



“ペンカラー値を変換”にチェックを入れることで、ANDESにJWWのペンカラーを読み込むことができます。

JWW の SXF ペン種・線種の復元・保存

Ver3.9 では、Jwcad の SXF 対応拡張線色・線種で書かれた図面を復元・保存することができます。

これにより、色や線種が変わることなく図面の受け渡しを行うことができます。

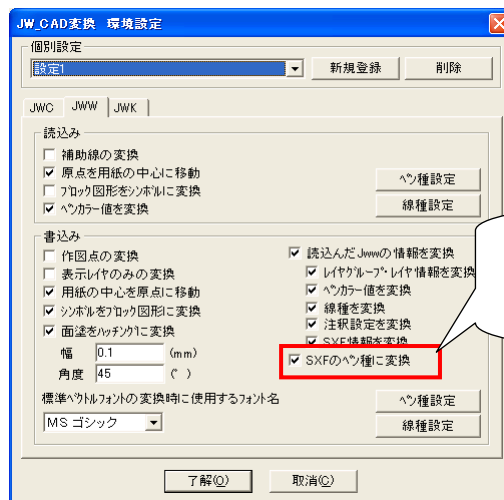
【JWW】

ペン番号 SXF・18 番
線種 ユーザー定義線種



【ANDES】

ペン番号 18 番
線種 ユーザー定義線種



“SXFのペン種に変換”にチェックを入れることで、ANDES から JWW に SXF ペン番号で保存することができます。